

### 2022年4-6月期 GDP1次速報予測

株式会社三菱総合研究所(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:籾田健二)は、内閣府より8月15日(月)に公表予定の2022年4-6月期のGDP速報(1次QE)について予測を行いました。  
2022年4-6月期の実質GDPは、季節調整済前期比+0.7%(年率+2.8%)と予測します。

2022年4-6月期の実質GDPは、季節調整済前期比+0.7%(年率+2.8%)と2四半期ぶりのプラス成長を予測する。

民間最終消費は、同+1.1%と予測する。物価高が抑制要因となったものの、経済活動の再開や雇用・所得環境の改善を背景に、消費は高めの伸びを見込む。設備投資は、同+0.9%と予測する。これまで先送りしてきた投資が再開され、設備投資は2四半期ぶりに増加するとみる。民間在庫は、前期の反動もあり積み増しペースが減速したとみられ、▲0.3%ポイントのマイナス寄与を見込む。

輸出は、全体の約4割を占める米中向け輸出を中心に悪化し、同▲0.3%と3四半期ぶりの減少を予測する。輸入は、前期の大幅な増加からの反動などにより、同▲1.0%の減少を予測する。外需は+0.1%ポイントのプラス寄与を見込む。

図表 2022年4-6月期 GDP速報 予測結果

単位：断りがない限り 季調済前期比(%)		2021年			2022年	
		4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月期 実績	1-3月期 実績	4-6月期 予測
実質GDP		0.6 (2.6)	▲0.8 (▲3.2)	1.0 (4.0)	▲0.1 (▲0.5)	0.7 (2.8)
	季調済前期比年率					
民間最終消費		0.7	▲1.0	2.4	0.1	1.1
民間住宅投資		1.0	▲1.7	▲1.1	▲1.2	▲0.9
民間企業設備投資		2.0	▲2.4	0.1	▲0.7	0.9
民間在庫	寄与度	0.2	0.1	▲0.1	0.5	▲0.3
政府最終消費		0.8	1.1	▲0.3	0.5	▲0.3
公的固定資本形成		▲3.7	▲3.9	▲4.7	▲3.9	5.2
財・サービス 輸出		2.8	▲0.3	0.9	1.1	▲0.3
財・サービス 輸入		4.3	▲0.8	0.3	3.3	▲1.0
内需	寄与度	0.9	▲0.9	0.9	0.3	0.6
民需	寄与度	0.9	▲0.9	1.2	0.4	0.4
公需	寄与度	0.0	0.0	▲0.3	▲0.1	0.2
外需	寄与度	▲0.2	0.1	0.1	▲0.4	0.1
名目GDP		0.4 (1.8)	▲1.1 (▲4.1)	0.3 (1.3)	0.2 (0.6)	0.6 (2.6)
	季調済前期比年率					
GDP デフレーター	前年同期比	▲1.1	▲1.2	▲1.3	▲0.5	▲0.7
国内需要 デフレーター	前年同期比	0.3	0.6	1.1	1.7	2.5

注：表中の実績値は2022年1-3月期2次QE。シャドー部分が今回の予測値。  
出所：実績は内閣府「国民経済計算」、予測は三菱総合研究所

## 本件に関するお問い合わせ先

---

株式会社三菱総合研究所  
〒100-8141 東京都千代田区永田町二丁目 10 番 3 号

### 【内容に関するお問い合わせ】

政策・経済センター 田中康就 綿谷謙吾

電話:03-6858-2717 メール:pecmacro@ml.mri.co.jp

### 【報道機関からのお問い合わせ】

広報部

電話:03-6705-6000 メール:media@mri.co.jp

---